



2026 年 7 月 30 日

各 位

会社名 株式会社クオルテック
代表者名 代表取締役社長 山口 友宏
(コード：9165 東証グロース市場)
問合せ先 経営管理部長 河内 広之
(TEL 072-226-7175)

事業構造改革の推進に関するお知らせ

当社は、中長期的な企業価値向上を目的として事業ポートフォリオの見直しを行い、経営資源の選択と集中を推進しております。

当社の主力事業である「信頼性評価事業」及び「微細加工事業」の更なる成長に加え、新たな収益の柱となる事業の育成を図るため、下記のとおり事業構造改革を推進することをお知らせいたします。

1. 事業構造改革の基本方針

当社は創業以来培ってきた分析技術、信頼性評価技術及び研究開発力を強みとして事業を展開してまいりました。

今後はこれらの強みをより効果的に活用できる事業領域へ経営資源を集中し、

- ・ 信頼性評価事業
- ・ 微細加工事業

の既存事業に加えて、

- ・ 試験機や測定器などの評価装置事業

を新たな成長ドライバーとして位置付けるとともに、将来の成長事業の創出に取り組んでまいります。

2. バイオ事業部の解散

バイオ事業については、大口プロジェクトの終了に伴い事業環境を慎重に検討した結果、当社の経営資源をより高い成長性と収益性が期待できる領域へ集中することが企業価値向上に資すると判断して上記のとおり部を解散し、受託試験については今後分析部門で対応することといたしました。

当該事業に投入していた人的資源及び研究開発資源は、主力事業及び成長事業へ再

配分してまいります。

3. Patentix 株式会社との資本・業務提携解消

当社は 2023 年 11 月に Patentix 株式会社との資本・業務提携を締結し、同社が推進する「びわこ半導体構想」に参画してまいりました。

人材交流等を通じて一定の技術的知見及び人材面での成果を得ることができましたが、パワー半導体分野において、当社の強みである信頼性評価技術及び分析技術を最大限活用し、より早期の事業化及び収益化を実現する観点から、資本・業務提携を解消することといたしました。

4. 試験機や測定器など評価装置事業へ経営資源を投下

パワー半導体市場は、電気自動車（EV）、ハイブリッド車及び AI データセンター向け需要の拡大を背景として、中長期的な成長が期待されております。

当社はこれまで培ってきた信頼性評価技術と国内主要メーカー全てとの取引実績、パワエレクトロニクスセンターのリソースを活用し、パワーサイクル試験などの試験機や測定機などの開発及び販売を推進してまいります。

また、将来的には

- ・新たな試験へ対応した試験機や測定器
- ・電子部品の実装部の故障解析ソフトウェア
- ・全固体電池の劣化状態を測る測定器

などへ販売アイテムを拡大し、新たな収益の柱としての確立を目指してまいります。

5. MAP プロジェクトの推進

当社は立命館大学との連携を継続・強化し、同大学の研究者の知見を活用した MAP プロジェクトを推進しております。

MAP プロジェクトは、低コストかつ環境負荷の低い新規コーティング技術の実用化を目指すものであり、当社の中長期的な成長を担う事業として事業化に向けた取り組みを進めております。

6. 今後の展望

当社は今回の事業構造改革を通じて、

- ・収益性の低い事業からの撤退
- ・成長性の高い事業への重点投資
- ・新規事業創出の推進

を実現し、事業ポートフォリオの最適化を進めてまいります。

本改革は事業規模の縮小を目的とするものではなく、当社の強みを活かした成長領域への経営資源集中を目的とするものであります。

今後は、主力である信頼性評価事業及び微細加工事業のオーガニック成長に加え、評価装置事業を新たな収益の柱として育成するとともに、MAP プロジェクトを次世代成長テーマとして推進し、更なる企業価値向上に取り組んでまいります。

以 上